

研究紀要

第35号 令和4年3月

研究紀要

Journal of The Institute of Religion and Culture

New Series No.35 March. 2022

第35号 (令和四年三月)

京都女子大学宗教・文化研究所

目次

上総千葉氏の族的位置と丹後守護補任の背景について……………野口 実	1
月性事蹟考 —坂井虎山との初めての出会いの時期について—……………愛甲弘志	19
『非蔵人盟約』と『歎歌道之興廃俳諧長歌二首』解題と翻刻 —非蔵人の誠めと戯れ— 大谷俊太 山中延之 加藤弓枝 大山和哉 藤原静香	47
『俱舎論』三世実有説批判 (和訳) ……………秋本 勝	89
超高齢多死社会における福祉と医療の看取りと葬送 (2) ～あそかビハーラ病院と特別養護老人ホーム ビハーラ本願寺における看取りについて……………榎村久子	75
超高齢多死社会における福祉と医療の看取りと葬送 (1) ～養護老人ホーム・特別養護老人ホームと在宅の事例……………榎村久子	55
自然体験活動の実践と人々との連携や繋がり……………宮野純次	41
京都市の神社仏閣における受動喫煙対策に関する実態と課題： 質問紙による全数調査を実施して 中村亜紀 藤田ももこ 寺岡里菜 木村佑来 三好希帆 野下結衣 宮脇尚志	27
仏教讃歌の合唱指導について～視覚・聴覚を通して～……………ガハプカ 奈美	1

CONTENTS

The Kazusa Chiba Clan's Position of the Tribe and its Appointment of the Guardian of Tango …………… Minoru NOGUCHI	1
Milestone in Gessho's Life: When Did He First Meet Sakai Kozan? …………… Hiroshi AIKOH	19
A reprint and introduction to "The Pledges among Hikurodo" and "Two Japanese ironical long poems grieving the degeneration of the morality of Waka" —Self discipline and humour by Hikurodo— Shunta OTANI Nobuyuki YAMANAKA Yumie KATO Kazuya OYAMA Shizuka FUJIWARA	47
A Japanese Translation of Traikālyaparīkṣā in <i>AKBh</i> …………… Masaru AKIMOTO	89
The Nursing and Funeral by Well-being and Medical Treatment in super advanced Aged Society (2) ~A Case Study of Vihara Hospital and Vihara Hongwanji~ …………… Hisako MAKIMURA	75
The Nursing and Funeral by Well-being and Medical Treatment in super advanced Aged Society (1) ~A case study of Homes for the aged~ …………… Hisako MAKIMURA	55
Practice of nature experience activities and collaboration and connection with people …………… Junji MIYANO	41
Actual Conditions and Issues Regarding Measures against Second-hand Smoke at Shrines and Temples in Kyoto City : Complete Count Survey by Questionnaire Aki NAKAMURA Momoko FUJITA Rina TERAOKA Yuki KIMURA Kiho MIYOSHI Yui NOSHITA Takashi MIYAWAKI	27
About chorus instruction of Buddhist hymns ～Through sight and hearing～…………… Nami GAHABKA	1

令和二年度事業報告

1 研究助成

I 「仏教文化及び宗教文化に関する研究」のテーマ部門

〈個人研究〉

- ① 「宗教歌に見られる言語表現について」
仏教讃歌と讃美歌の演奏法」

兼任研究員 ガハプカ 奈美

〈共同研究〉

- ① 「新日吉神宮旧蔵蘆庵文庫の調査と研究（続々）」
研究代表者・兼任研究員 大谷 俊太
研究分担者・兼任研究員 山中 延之

II 「人文・社会・自然の各分野における研究」のテーマ部門

〈個人研究〉

- ① 「幕末の詩僧、月性の基礎的研究―月性詩関連写本の整理―」

兼任研究員 愛甲 弘志

- ② 「自然体験活動における地域の人々との連携」

兼任研究員 宮野 純次

〈共同研究〉

- ① 「平和を創る―理念と実践―」

研究代表者・兼任研究員 黒田 義道
研究分担者・兼任研究員 坂口 満宏
岩槻 知也
諏訪 亜紀
中田 兼介
中西 恭子
桂 博美
田中 めぐみ

- ② 「京都の神社仏閣における受動喫煙対策に関する質問紙法による調査」

研究代表者・兼任研究員 中村 亜紀
研究分担者・兼任研究員 宮脇 尚志

2 公開講座

仏教文化公開講座

宗教・文化研究所公開講座

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、令和2年度は中止となりました。

3 研究紀要「第34号」

研究発表

中世前期における房総半島太平洋岸地域の在地勢力―覚書―
野口 実

TA〔T〕『俱舍論釈真實義』（安慧）

秋本 勝

福岡市合葬墓の開設とその背景―福岡都市圏と社会動態から―
楨村 久子

藤島宗韶詠草紙背文書 繙読―色紙奉行関連資料及び俳諧歌仙一卷―
大谷 俊太

〈二〇一九年度宗教・文化研究所公開講座講演録要旨〉

院政期の朝廷政務 美川 圭
院政期の女性と文化・芸能 辻 浩和

「お茶の時間」を通した幼児期の「学び」に関する一考察
村井 尚子
平井 互

京都の自然を活かした自然体験と環境教育の推進
中川 あかり
吉川 嘉宏

（2）災害社会学の成果に基づく社会科「災害単元」の開発研究
宮野 純次

仏教教育を介したメンタルヘルスリテラシーの構築―社会的ひきこもりと概日リズム障害の予防を中心に―
松岡 靖

〈共同研究報告〉平和を創る―理念と実践―
濱崎 由紀子

学校清掃と生徒指導―「福井掃除に学ぶ会」の調査から―
桂 博美

宗教歌に見られる言語表現について―『歎異抄』と『聖書』の言葉に着目して―
表 真美

ガハプカ 奈美

〈二〇一九年度仏教文化公開講座講演録〉

親鸞が開いた仏教とは何か

深川 宣暢

4 研究所だより

第71号（七月発行）

第72号（二月発行）第三十五回懸賞論文発表

5 懸賞論文募集

テーマ

（京都女子大学学生及び京都女子大学大学院生）

親鸞の思想、仏教思想や宗教思想等あるいは現代社会の直面しているさまざまな問題について、宗教の視点も加えて論評したもの。たとえば性差別や生命倫理の問題、地球環境、国際関係、ITの普及、少年犯罪やカルト宗教をめぐる問題などに関するもの。題は自由。また、エッセイの形式でも可。

（京都女子高等学校生徒）

1 私と宗教

2 积尊に学ぶもの

3 親鸞聖人に学ぶもの

題は自由につけてください。

（京都女子中学校生徒）

1 私と宗教

2 おしゃかさまと私

3 親鸞さまと私

題は自由につけてください。

（京都女子大学附属小学校児童）

「ほとけさまのこと」「おしゃかさまのこと」

「しんらんさまのこと」について書いてください

い。題は自由につけてください。

（京都幼稚園年長組園児）

みほとけさまの絵

令和二（二〇二〇）年度報告

応募数 203編

大学・大学院生

高校生

中学生

小学生

幼稚園児

入選者 50編

10編

78編

13編

74編

28編

大学・大学院生の部

優秀作

秀作

佳作

努力賞

高校生の部

優秀作

秀作

佳作

中学生の部

優秀作

秀作

佳作

小学生の部

金賞

銀賞

幼稚園の部

入賞

1編

4編

1編

2編

1編

5編

6編

2編

2編

2編

6編

6編

12編

6編

6編

6 宗教・文化研究所ゼミナール活動

ゼミナール

テーマ…中世前期の社会と文化

内容及び日時

①史料講読会

『吾妻鏡』・『百練抄』講読（主に歴史学専攻者対象）

通年…毎週木曜日 午後一時～六時頃

②機関誌『紫苑』の発行

第十八号を発行した。

7 その他

資料サービス

図書・視聴覚資料の貸出

編集後記

◇ここに『研究紀要』第三十五号を發刊する運びとなりました。
ご協力いただいた先生方には、心より御礼申し上げます。今回も各先生方から、多岐にわたる研究分野の成果を寄稿いただき、深く感謝致します。

◇令和2年度の宗教・文化研究所公開講座および仏教文化公開講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、中止となりました。

◇今後もより多くの先生方に「仏教文化を中心に、広く宗教と文化に関する研究を推進し、もって學術の發展に寄与することを目的とする」という当研究所設置の趣旨をご理解いただき、多くの研究申請が出されるよう努めていきたいと考えています。

「研究紀要」第三十五号

令和四年二月二十日 印刷

令和四年二月二十八日 發行

京都女子大学

宗教・文化研究所

所長 黒田 義道

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町三五

電話 〇七五(五三)七〇七四(直通)

印刷所 株式会社 同朋舎

〒604-6497 京都市中京区西ノ京馬代町六一二六